

問

策定委員のあり方の改善を

答

今まで通りで行つ

西元

全国的には一般公募されている自治体もある中で津野町でのまちづくり計画や介護保険事業計画等、町の方向性に關わる計画の策定委員はほとんどが公共的団体の会長等の役職員である。実際に「これは現場の人には参加をしてもらわなければ分からぬ」という声も聞く。長期的戦略をもつためにも役職ありきではなく、各組織内においての適任者を推薦する等、工夫をすべきでは。

池田町長
これで良いと思つてゐる。
各専門組織の代表として全体を熟知してゐるはず。特に役所内の専門職で内部協議を十分してゐる。

問 職員に現場経験を

答 積極的に取り組む

西元

町の福祉・介護現場への行政からの出向は課長ばかりである。中堅クラスまでに現場を経験すればその先の計画にも活かしていくと思うがどうか。

池田町長

非常に有用なことで職員にとってもプラスになるが職員数からして長期派遣は難しい。短期研修での現場経験は積極的に取り入れていきたい。

答 検討の上より良い施設には	他の質問	里楽利用向上に向けてトレーニングルームのみの利用を低価格で試行してみては。	問 B & Gと里楽の水泳教室の連携を	答 本人が望めば可能。P R
----------------	------	---------------------------------------	---------------------	----------------



大わらじ（宮谷）